

ソシオニクス 暗示機能（第5機能）× 8情報要素

各情報要素ごとに、暗示機能の固有の行動パターン・思考様式・具体例を記述。本人にとって『憧れ・安心感をもたらす要素』であり、周囲から与えられると大きな満足を得る。文体は「だ・である調」。

暗示Te (IEI, EII)

暗示Teは、現実的な成果や効率の情報を与えられると安心する。『この方法なら結果が出る』と数値や手順を示されると深く信頼する。自力で合理的に整理するのは不得手だが、外部からの実用的な助言には従いやすい。過剰に成果を求められると疲れるが、方向を指示してくれる存在に惹かれる。結果を保証してくれる人を傍に置きたいと無意識に望む傾向が強い。

暗示Ti (EIE, LSE)

暗示Tiは、論理的な一貫性や秩序を補われたいと感じる。『理屈の筋はこう通すといい』と示されると安心する。自力で構造化しすぎると混乱するため、他者の整然とした説明に依存する。会議で筋道を立ててくれる人がいると、自分の感情や行動が安定する。抽象論ではなく、矛盾のない明快な説明を受けることで安心感を得る傾向が強い。

暗示Fe (ILI, LSI)

暗示Feは、自然に雰囲気を盛り上げてくれる人に安心感を抱く。自分では感情を表すのがぎこちなく、場を和ませるのが不得手である。『一緒に楽しもう』と感情を動かしてくれる相手に救われる。集団で孤立しがちだが、空気を和らげてくれる存在がいると伸び伸びできる。感情を前に出してくれる人に無意識に惹かれる傾向が強い。

暗示Fi (LIE, SLE)

暗示Fiは、誠実さや個人的信頼関係を他者から与えられると強く安心する。普段は成果や力を重視しがちだが、心情面の支えを欲している。『大丈夫、信頼している』と声をかけられると強い安堵を得る。距離感を自然に整えてくれる人に魅力を感じる。感情的に支えてくれる相手がいると、実務や挑戦に安心して集中できる傾向が強い。

暗示Ne (LSI, ESI)

暗示Neは、可能性や代替案を示してくれる人に惹かれる。『他にも方法がある』と柔らかく言わると視野が広がり安心する。普段は安定や秩序を優先するが、時折新しい可能性に導かれたい欲求を持つ。未知の展開を楽しそうに示されると心が軽くなる。選択肢を与えてくれる人に、無意識に引き寄せられる傾向が強い。

暗示Ni (ESE, SEE)

暗示Niは、未来の展望や因果を語ってくれる人に安心を感じる。『今こうしておけば、後で楽になる』と助言されると心が落ち着く。普段は目の行動や雰囲気に流されがちだが、長期的な見通しを与えてくれる存在を求める。未来を落ち着いて語ってくれる相手がいると、自分の活動に意味を感じられる。長期的な指針を与えてくれる人に依存しやすい傾向が強い。

暗示Se (LII, IEE)

暗示Seは、強さや決断力を示してくれる人に深く安心する。自分では強引に行動するのが苦手で、他者にリードされたい欲求を持つ。『ここは私がやるから大丈夫』と断言されると信頼を寄せる。自分の代わりに強制力を担ってくれる人に魅力を感じる。リーダーシップを発揮してくれる存在を無意識に求める傾向が強い。

暗示Si (ILE, ILE)

暗示Siは、快適さや生活の安定を整えてくれる人に安心する。自分では生活管理を後回しにしがちである。『少し休んだほうがいい』『体調を大切に』と言われると心が救われる。環境を心地よく整えてくれる相手に惹かれる。安心感を与えてくれる存在がいると、活動に集中できる。無理を止めてくれる人を無意識に求める傾向が強い。